

事業実施報告書

1 事業の名称

広島シンガポール協会 交流会

2 実施時期及び実施期間

平成23年12月12日

3 実施場所

リーガロイヤルホテル広島 ロイヤルホール

4 実施主体

広島シンガポール協会

5 事業の目的

広島とシンガポール共和国との相互理解を深め、文化・芸術・経済等、幅広い分野での交流会を推進し、友好・親善に寄与することを目的として。

6 実施内容 (簡条書き)

- ・シンガポール日本語研修留学生への支援金贈呈
- ・シンガポール国立大学の日本理解研修中である学生13名と引率教師への支援金贈呈
- ・シンガポール国立大学への書籍贈呈
- ・オペラ歌手・山岸玲音氏、ピアニスト・浅利紀子氏を招いての演奏会

7 参加人数又は派遣人数 (国外に派遣した場合、広島市民の人数も)

384名

8 実施効果 (簡条書き)

- ・会員および同伴参加者に、当協会の活動について理解を深めて頂くことができた。
- ・ホームステイ先であるホストファミリーを招き、当協会の活動について理解を深めて頂くことができた。
- ・日本語留学制度と親生で三原に滞在中の留学生の近況を知る機会ができた。
- ・今回、贈呈した書籍は、シンガポール国立大学日本研究学科に設けられた「広島コーナー」に置き、学生達の日本文化や広島への理解に活用される。

事業実施内容及び所感文

事業名： 広島シンガポール協会 交流会

団体名： 広島シンガポール協会

実施時期及び実施期間：平成 23 年 12 月 12 日 (月) ~平成 年 月 日 ()
(/ 日間)

実施内容：

日 程	場 所	交流・協力活動名	内 容
平成23年 12月12日(月)	リーガロイヤルホテル広島 4階 ロイヤルホイル	広島シンガポール協会 交流会	シンガポールの学生に礼状 支援金贈呈式 シンガポール国立大学への書籍贈呈式 ボクシング・ピアニストによる演奏会
月 日 ()			
所 感	<p>学生交流を中心とした二国間交流団体である当協会は、設立以来16年間で709名の学生(引率教員含む)を受け入れてきた。</p> <p>今回の交流会にもシンガポール国立大学から日本語を専攻している13名の学生と、その引率教員を1名招待した。</p> <p>交流会の翌日以降、広島の世界遺産見学のため地元大学生との交流の場をコーディネートした。</p> <p>今後も広島とシンガポールの相互理解に役立つ活動を続けたい。</p>		

(第14号様式)

添付写真

事業名：広島シンガポール協会交流会

団体名：広島シンガポール協会

1



説明：シンガポール国立大学の学生と引率教員への支援金贈呈

2



説明：オペラ歌手・ピアニストを招いたの演奏会

広島シンガポール協会 交流会・懇親会プログラム

1. 日時 2011年(平成23年)12月12日(月) 18:00~20:10

2. 場所 リーガロイヤルホテル広島4階 ロイヤルホール

3. 次第

<交流会>

(1) 開 会

(2) 挨拶 広島シンガポール協会 会長 田村 鋭治

(3) 来賓挨拶 駐日シンガポール共和国大使館 ローレンス・ベイ首席公使

(4) 支援金贈呈式 シンガポール日本語研修留学生(三原国際外語学院 奨学金制度5期生)

支援金贈呈式 広島城南ロータリークラブ 会長 中本 高明様より支援金の贈呈
(挨拶) チョン・イー・チン・メリサさん

支援金贈呈式 シンガポール国立大学の学生13名と引率教師
(挨拶) トン・クン・フン・ベニー先生

書籍贈呈式 ひろしんアドバンスクラブ 会長 田中 一範様より書籍の贈呈
(挨拶) 学生代表 菊澤 祐一プレスリーさん

(5) 演奏会 「独唱」山岸 玲音氏(オペラ歌手)、浅利 紀子氏(ピアニスト)
♪オペラ「カルメン」より 闘牛士の歌
♪進めシンガポール
♪一本の鉛筆
♪マイ・ウェイ
♪ココロツタエ

(6) 閉 会

<懇親会>

(1) 乾杯・挨拶 公益財団法人広島平和文化センター
理事長 スティーブン・ロイド・リーパー様

< 歓 談 >

(2) 閉会挨拶 財団法人ひろしま国際センター
専務理事 万徳 良男様

(3) 閉 会

※次回、広島シンガポール協会の講演会は3月7日(水)午後6:00から、当リーガロイヤルホテル広島にて実施致します。多数のご参加をお待ちしております。